

今月のこの1冊

女子の古本屋 岡崎武志 著

この本には、書評家で古本や古書店に関する作品の多い著者が取材した全国の女性古書店の経営者13人が紹介されている。ここに登場する女性は、ただの古書店を開店したのではない。雑貨、カフェ、ギャラリーなど、個人の表現の場として古書店を経営している。品揃えや接客に女性の目を活かして古書店主となるまでのそれぞれの歩みが描かれている。



新しく購入した図書 (主なもの)

- ★ 一般書 ★
- 「そろそろ旅に」 松井今朝子
 - 「疾走」 東直己
 - 「失くした記憶の物語」 ガブリエル・セヴィン
 - 「やる気のない刺客」 佐藤雅美
 - 「菜種晴れ」 山本一力
 - 「風花」 川上弘美
 - 「サトシ・マイナス」 早瀬乱
- ★ 児童書 ★
- 「おばけの花見」 山本孝
 - 「ぜったいわけてあげないからね」 かとうまふみ
 - 「渋谷ギター・エンジェルズ」 横森理香
 - 「でんしゃのたび」 間瀬なおかた
 - 「先生と老犬とほく」 ルイス・サッカー

みんな集まれ！子どもの広場・おはなし会

◇子どもの広場
内容 「手作りアクセサリー」をつくります
持ち物 はさみ、カラーペン
日時 6月25日(水) 15:00～
場所 町民センター2階 小会議室A
申し込みは直接図書室へまたは ☎82-5221

◇おはなし会 (第2土曜日、第3水曜日)
日時 6月14日(土) 10:30～
6月18日(水) 15:00～
場所 町民センター3階 図書室
申し込みはいりません。

我が家のペット紹介
No.46

ジョン(8歳)です。好奇心が強く、やんちゃな男の子。そのくせ、日えん坊な家族の一員です。



吉田 博さん宅(円中)

ペットのふんは飼い主さんが責任を持って持ち帰しましょう!

ご自宅のペットを紹介しませんか? 募集中です。詳しくは企画政策課まで。 ☎ 84-0312

開成町俳句協会

緑蔭や三三五五の昼休み
酒匂川葉桜の蔭ひとり酌む
行く水に影乱されし濃紫陽花
畦道に我物顔の濃紫陽花

遠藤 マツエ
高野 宗脩
波多野 すみ枝
濱本 主雄

芝田 みち子 選

俳句

四阿に青田の風を分ち合う
遠藤 シズ子

四阿は寄棟とも云われ四本の柱造りの屋根の形のもの。公園や庭園の憩場として造られている。ふと四阿に憩い一面の青田を涉ってくる風を分ち合うと詠う。心豊かなひととき。

ともしび短歌会

散りしきる梅の花びらは
雪の舞ふごとくに見ゆる哀しきまでに
湊 きみ子

哀しきまでに梅の花片が散っている。どうしてだろう。この歌の奥に含まれている作者の内面的な深い感情が連想をよぶ。

短歌

母はまだ世に必要とされると
九十五歳でわらじ作りある
府川 ハツエ

九十五歳の母親を歌っている。とても世のために必要とされている人は幸せである。高齢化社会の今、考えさせられる素材である。

夫の逝きし夜に春雷と重なりて
椿の花の落ちて鎮まる
諸星 末子

冷静な感情が伝わってくる作品である。それが、かえって作者の悲しみの深さを感じさせる。椿の花と命をかかわらせたい表現は大変に良い。

今月の昆虫はナンドロウ?



あしがらの彩り 38

ニイニイゼミ
～マツヤサクラに保護色～

このセミで一番の思い出は、高知市の土佐湾に面した月の名所、桂浜で観たときのことです。砂浜を西方へ歩き、小高い岩場の石段を上って水神を祭る社に参拝しての帰路、手の届きそうな至近距離の数本の松の木の枝に、数匹のニイニイゼミが止まって、逃げずに鳴いています。体は小さく体色や模様が、松の木の樹皮に同化して保護色をし、本当にびっくりしました。その時の印象が、9年後の今日でも鮮明にのみがえるのです。このセミは開成町に生息するセミでは、最も小型で体長は20～25ミリ前後です。前胸背の縁が張り出して、背面から見ると幅広い姿に見えます。前翅にある黒褐色の模様は個体変異があります。松の木の樹皮の色や模様と非常に似ていることは前に述べましたが、松だけではなくサクラやヒマラヤスギに止つていると保護色になり、なかなか見つけられません。梅雨明けのころから鳴き始め、9月ごろまで見られますが、本町では減少傾向です。チーまたはヂーと続けて鳴くので、チイチイゼミとかジイジイゼミと呼ぶ地方があるそうです。このセミについて忘れることのできない名句があります。それは松尾芭蕉の「閑かさや岩にしみ入る蝉の声」です。ここで詠まれたセミは本種であると言われています。「古池や蛙とび込む水の音」とともに忘れられない詩です。

※お子さんも読めるようにふり仮名を付けています。

写真と文 井上 義光

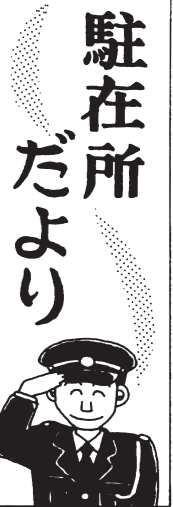
車上ねらいに注意

平成19年の1年間に神奈川県警察の悪質商法110番に寄せられた相談件数は2113件でした。被害に遭わないためには、「訪問販売や電話勧誘を受けた際には、業者のうまい話に乗らず、きっぱり断る」ことが重要です。少しでもおかしいと思ったら、お金を支払ってしまいう前に警察署、あるいは悪質商法110番までお電話ください。045-651-1194(むごい商法なくしていい暮らし)

悪質商法110番

平成20年1月から4月までに、神奈川県内においてオレオレ詐欺505件、架空請求61件、融資保障46件、還付金208件、総件数で820件、被害総額で14億6300万円発生しています。吉田島駐在所管内でも多くの「オレオレ詐欺の電話や架空請求のはがき」がきています。振り込め前に、警察署または駐在所に相談してください。

振り込め詐欺に注意



松田警察署
延沢駐在所 ☎83-5434
吉田島駐在所 ☎83-5457